

【機械・トレース・建築共通】受験上の注意

1. 試験監督官の指示があるまで決して開けないこと。
2. 試験時間は 80 分とし、データの保存時間も試験時間内に含まれる。
筆記問題、実技問題のどちらから始めても構わない。
3. 試験問題の内容および解答に関する質問は受付けない。
4. 試験問題、フラッシュメモリ、解答用紙、受験票を持ち帰った場合は、結果の如何を問わず「失格」とする。
5. 受験票は机上の試験監督官の見やすい位置に提示しておくこと。
6. 受験者シールに印字されている受験番号と氏名・TYPE番号を必ず確認し、以下の項目を記入すること。
使用 CAD ソフト名：Ver は不要（フラッシュメモリ収納袋に貼る受験者シールのみに記入）。
7. 試験問題、フラッシュメモリ収納袋(中央部分に貼る)、解答用紙の所定欄にそれぞれ受験者シールを貼付すること。
貼付されていない場合は、「採点対象外」とする。
8. 筆記問題の解答用紙はマークシート形式なので、枠からはみ出さないように塗りつぶすこと。
9. 解答は濃い黒の鉛筆（HB 程度）を使用し、間違えた場合には消しゴムできれいに消すこと。
10. その他、試験監督官の指示に従うこと。

【採点対象外となる事項】

- 解答枠の「ファイル名」「氏名」の未記入、誤記入
- 「受験者シール」の貼り忘れ
- 「受験申込分野」「保存形式」「使用解答枠」の間違い
- その他、指示された事項に反している場合

【建築】受験上の注意

1. 図面用紙、尺度は、**配布図面（A3、1 / 100）**をそのまま使用すること。
2. 単位は全て **mm（ミリメートル）**とする。
3. NAME（受験者名）を正確に記入し、略式記入は行わないこと。「漢字」または「ローマ字」のどちらでも構わない。ただし、**「指定されたレイヤに指定された字高」で記入**すること。
記入されていない場合は、「採点対象外」とする。
4. 解答枠内の基準線、解答枠の位置を移動・削除および尺度を変更しないこと。
※作図上必要な修正は行ってもよい。
5. 以下の属性情報については自由に設定しても構わない。
 - レイヤ、図形の色（使用する色に制限や基準はない）
 - 使用する線の種類は、CAD システムにある設定を使用してもよい。
 - 線種の尺度（線の要素の長さなどの設定に制限や基準はない）※線の太さを設定する必要はない。ただし、適切なレイヤ（線種ごと）に作図すること。
6. 試験問題は、筆記問題が 5 問、実技問題が 3 問、17 頁～ 28 頁の計 12 頁である。
7. 試験問題で使われている図は現尺ではない。
8. 実技問題の解答データは、配布されたフラッシュメモリに保存すること。**データ保存時のファイル名は自分の受験番号（半角英数字）で保存**すること。分野を記入する必要はない。
×××××-××××（自分の受験番号）
ファイル名の記入例 10001-1001 など ※数字およびハイフンは半角で記入すること。
※**なおファイル名の記入例には、保存時に選択すると自動的に表示される拡張子「.dxf」は記入していない**。指示どおり保存されていない場合は、「採点対象外」とする。
9. ファイルの保存形式は、**DXF 形式で保存**すること。なお、DXF のバージョンは問わない。
10. 仕上がり図形以外の図形要素（補助線・下書き線等）はすべて削除すること。ただし、作図上自動生成された「レイヤ」等、図形を含まないレイヤについては、削除しなくてよい。
11. その他、作図条件に従って作図を行うこと。

《実技問題》

問：配付した資料および CAD データを利用して、以下の問 1 から問 3 の設問に従って作図しなさい。

《共通の作成条件》

- ・図面用紙、尺度は配付図面（A3、1/100）をそのまま使用すること。
 - ・単位は全て mm（ミリメートル）とする。
 - ・NAME（受験者名）を正確に記入し、略式記入は行わないこと（レイヤは「waku」とし、字高は 1/100 で出力した際に 3.0mm になる大きさとする）。記入は、「漢字」でも「ローマ字」でもどちらでも構わない。
 - ・データ内の基準線、解答枠の位置を移動・削除および尺度を変更しないこと。
 - ・解答枠データ（中間ファイル）を取り込んだ際、レイヤが変更されてしまったものについては、下記名称（ローマ字表記）を参照し、レイヤ設定を行うこと。レイヤおよび線種は設定（下記）に従い描くこと。
- | | | |
|----------------|--------|------|
| ・壁断面 | danmen | 実線 |
| ・建具開記号・OPEN 記号 | kigou | 一点鎖線 |
| ・通り芯 | kijun | 一点鎖線 |
| ・文字 | moji | 実線 |
| ・見え掛り線 | siage | 実線 |
| ・設備機器類 | setubi | 実線 |
| ・建具 | tategu | 実線 |
| ・解答枠 | waku | 実線 |

- ・壁厚・柱径・建具等の寸法は、配付図面集より読み取るものとする。
- ・解答枠データ内の供給部品は自由に利用してよい。
- ・断面線と重複する図形要素（床断面線と建具下端の線・天井断面線と家具上端の線など）は全て削除すること。
- ・寸法線、寸法補助線、寸法数値は記入しないこと。
- ・上記のほか、作図に際しては「作図仕様表」の記載に従うこと。
- ・登録図形・ブロック・グループ等は全て分解したうえでファイルを作成すること。
- ・提出データは「DXF 形式」とする。

【問 1】

解答枠の「問 1 解答欄」にある基本図形を利用して事務室 2 収納棚の姿図および a-a' 断面図・b-b' 断面図を完成しなさい。
断面図の切断線の位置は、事務室 2 収納棚詳細図の記載に従うこと。

《問 1 の作成条件》

- ・基本図形のレイヤは変更しないこと。
- ・床断面線と壁・建具の見え掛り線および壁断面線の交点（作図基点）を移動しないこと。
- ・解答欄内にある事務室 2 収納棚以外の図形は変形・削除しないこと。
- ・寸法は記入しないものとする。

【問 2】

配付した資料および CAD データを利用して「事務室 2」の展開図を作成しなさい。展開図は A・D の 2 面を作成するものとし、解答枠の基準線に従って、左から A 面→D 面の順に作図すること。
展開図の方向および切断位置は、平面図に記載されている展開方向、切断位置とする。
切断線は屈曲している場合があるので、切断位置に注意すること
（詳細は作図仕様表の記載に従うこと）。

《問 2 の作成条件》

- ・外壁および隣接室の断面線（壁・床・天井）は省略すること。ただし、切断位置が開口部に該当する隣接室および外壁の断面線は、作図仕様表の記載に従って作図すること。
- ・仕上げ・寸法・室名等は記入しないこと。

【問 3】

配付した資料および CAD データを利用して「A-A' 断面図」を作成しなさい。
断面図の切断位置は平面図に記載されている位置とし、見え掛りとなる壁面の展開図・立面図も作図するものとする（詳細は作図仕様表の記載に従うこと）。

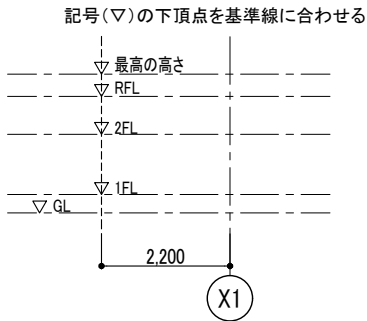
《問 3 の作成条件》

- ・解答枠の▽ GL 記号および基準線を利用して各階の基準高さ（▽各階 FL・▽最高の高さ）を記入すること（記入に際しては作図仕様表の記載に従うこと）。
- ・解答枠の通り芯記号および基準線を利用して通り芯（X1 ～ X3）を全て記入すること。
- ・室名は記入しなくてよい。

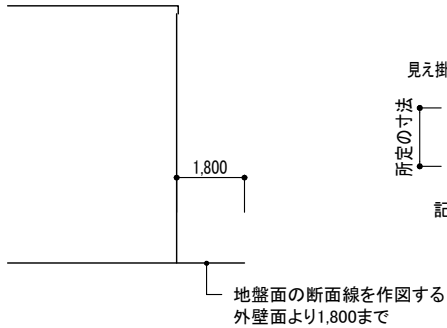
作図仕様表	
断面図における屋根のレベル	「水上(RFL)」とし、勾配はないものとする。
室名の記入	記入しなくてよい
基準高さの記入	記入レイヤ=moji 記入位置=右図①による
地盤断面線の作図	右図②による
巾木の作図	巾木を作図すること 右図③による
外部建具の作図について	作動部・FIX部は共通断面とする。(供給部品による)
外壁打ち継ぎ目地の作図	作図しなくてよい
内部建具の枠・3方枠の見付寸法	建具表記載の形状・寸法による(記入レイヤ=tategu)
壁面見え掛かりの作図	見え掛かりとなる壁面・建具・飾り棚・収納棚等も作図すること。(外壁を含む)
	見える壁面は全て作図すること。
展開図の作図	右図④による
その他	解答枠で供給されている図形のレイヤは変更しないこと

外部仕上げ表	
屋 根	アスファルト露出防水／砂付ルーフィング
外 壁	コンクリート打放しの上 浸透性撥水剤塗布
ポーチ	磁器質タイル 200角
軒天井 (ポーチ)	LGS下地 フレキシブルボード t=6.0 EP

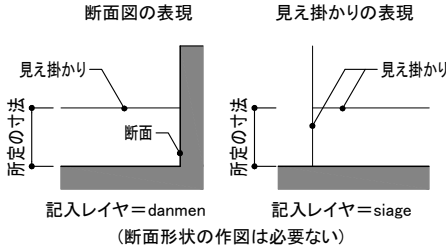
①基準高さの記入位置



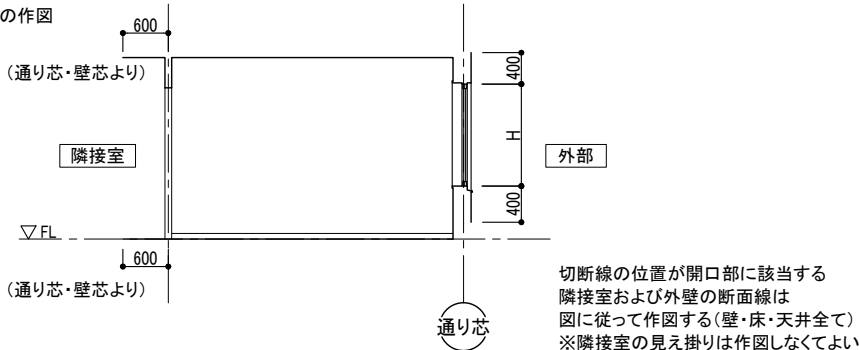
②地盤面の断面線の作図



③巾木の作図



④展開図の作図



内部仕上げ表								
階	室 名	床		巾 木	壁	天 井	天井高	備 考
1 階	風除室	磁器質タイル200角	モルタル金ゴテ押え下地	---	コンクリート打放 AEP塗装	LGS下地 フレキシブルボード t=6.0 EP	2,450	
	事務室 1	タイルカーペット敷	モルタル金ゴテ押え下地	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt=12.5 EP 一部コンクリート打放	岩綿吸音板 t=9.0	2,400	収納棚
	廊下 1	同 上	同 上	同 上 H=60	石膏ボードt=12.5 EP	同 上	2,400	窓下収納
	給湯室	同 上	同 上	同 上 H=60	同 上	化粧石膏ボード t=9.5	2,400	流し台・収納棚
	WC 1	長尺塩化ビニールシート貼	同 上	同 上 H=60	同 上	同 上	2,400	洋風大便器・手洗器
	倉庫	同 上	同 上	同 上 H=60	同 上	同 上	2,400	
	ボイラー室	コンクリート直ならし	----	---	石膏ボードt=12.5 EP 一部コンクリート打放	コンクリート打放	---	
2 階	事務室 2	タイルカーペット敷	モルタル金ゴテ押え下地	ソフト巾木 H=60	石膏ボードt=12.5 EP	岩綿吸音板 t=9.0	2,400	収納棚
	役員室	同 上	同 上	同 上 H=60	同 上	同 上	2,400	
	会議室	同 上	同 上	同 上 H=60	同 上	同 上	2,400	
	収納庫	同 上	同 上	同 上 H=60	同 上	同 上	2,400	
	廊下2	同 上	同 上	同 上 H=60	同 上	同 上	2,400	
	洗面所	同 上	同 上	同 上 H=60	同 上	同 上	2,400	洗面化粧台
	WC 2	長尺塩化ビニールシート貼	同 上	同 上 H=60	同 上	化粧石膏ボード t=9.5	2,400	洋風大便器
共通	階段	タイルカーペット敷	モルタル金ゴテ押え下地	-----	石膏ボードt=12.5 EP 一部コンクリート打放	同 上	-----	手摺・ノンスリップ

2次元CAD利用技術者試験1級(建築)実技試験

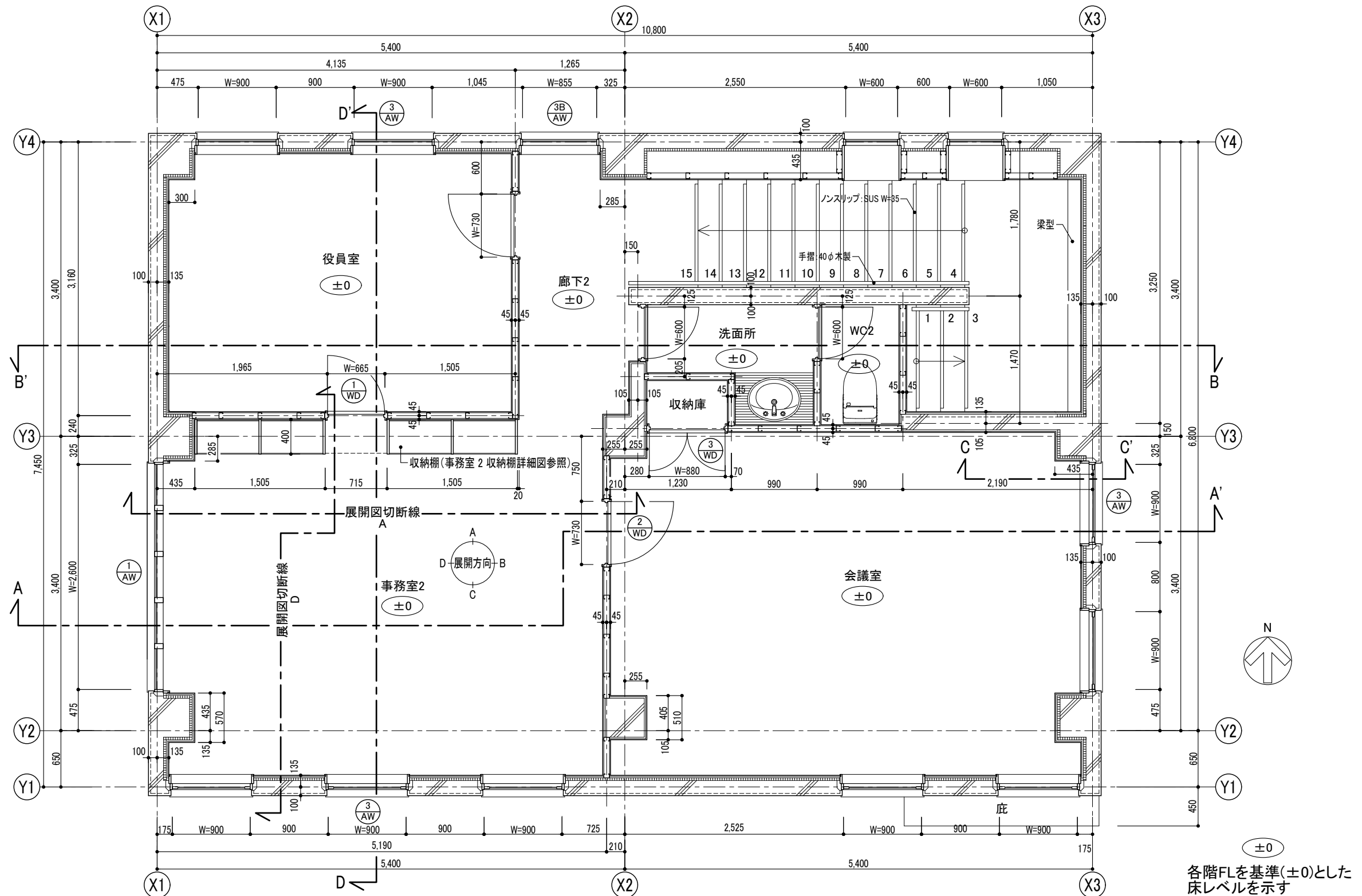
図面名

作図仕様表・仕上げ表

縮尺

NO.

1 / 7

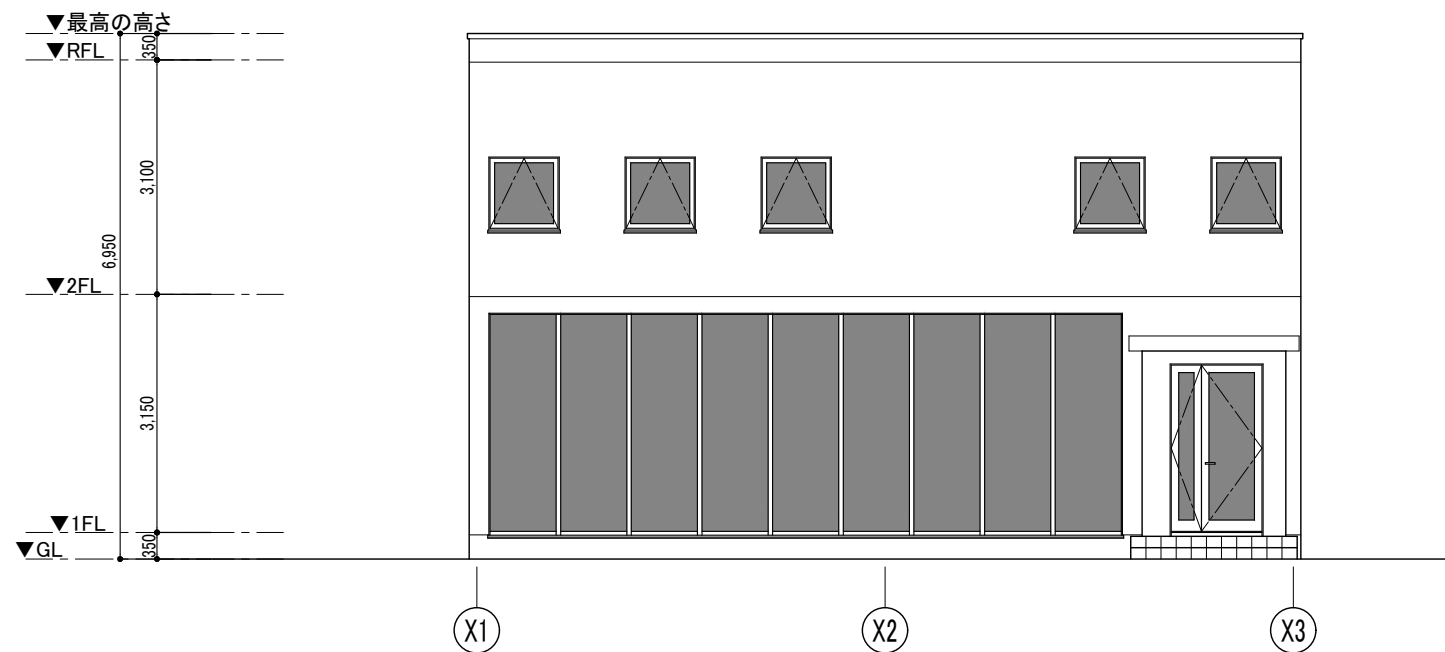


2次元CAD利用技術者試験1級(建築)実技試験

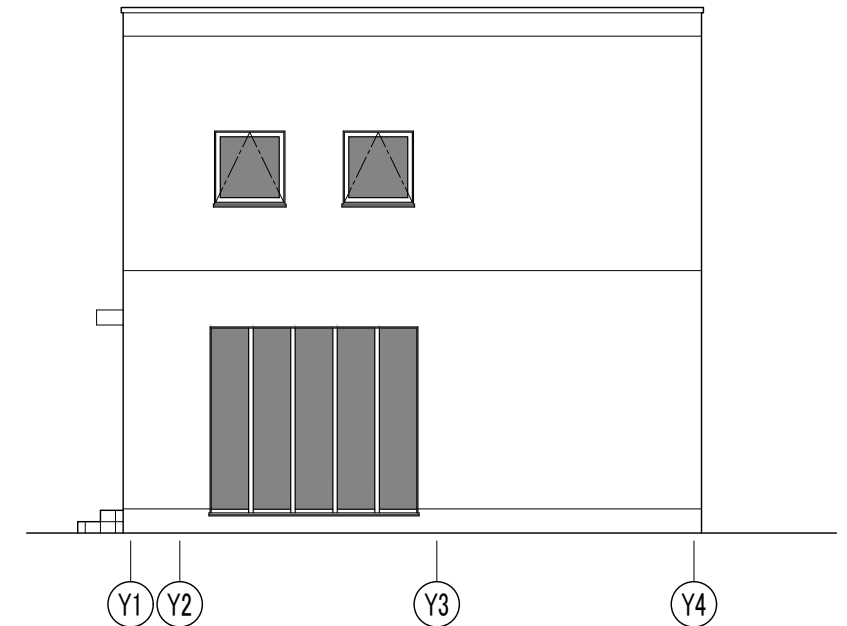
図面名 2階平面詳細図 建具案内図

縮尺 1/50

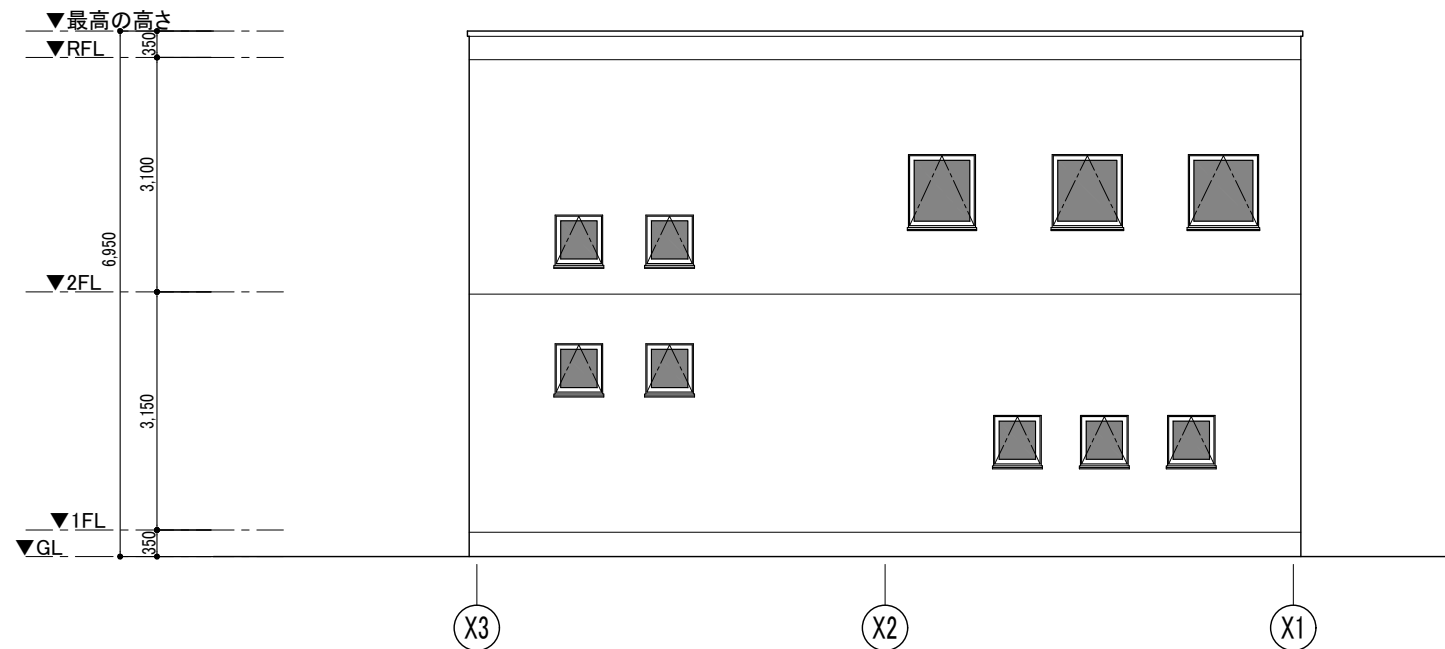
NO. 3 / 7



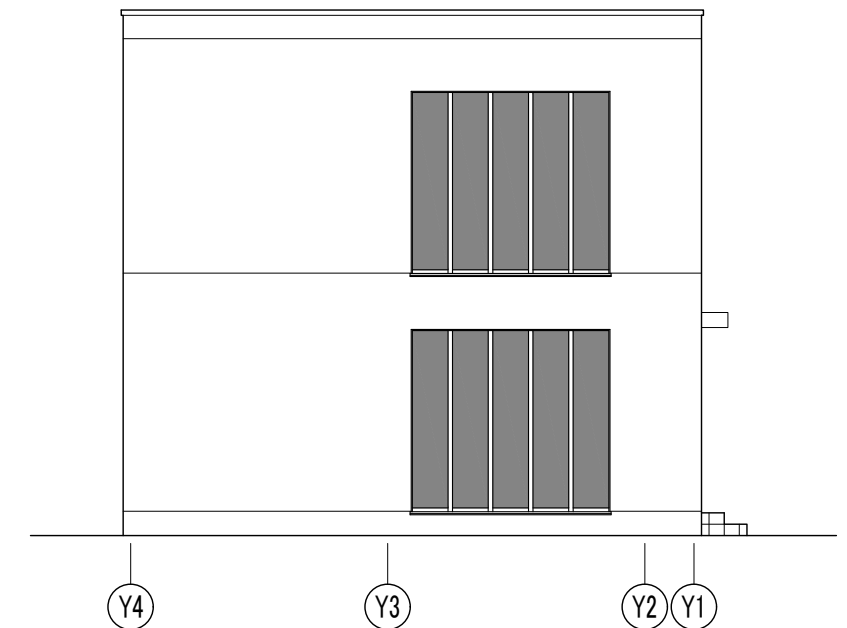
南側立面図



東側立面図



北側立面図



西側立面図

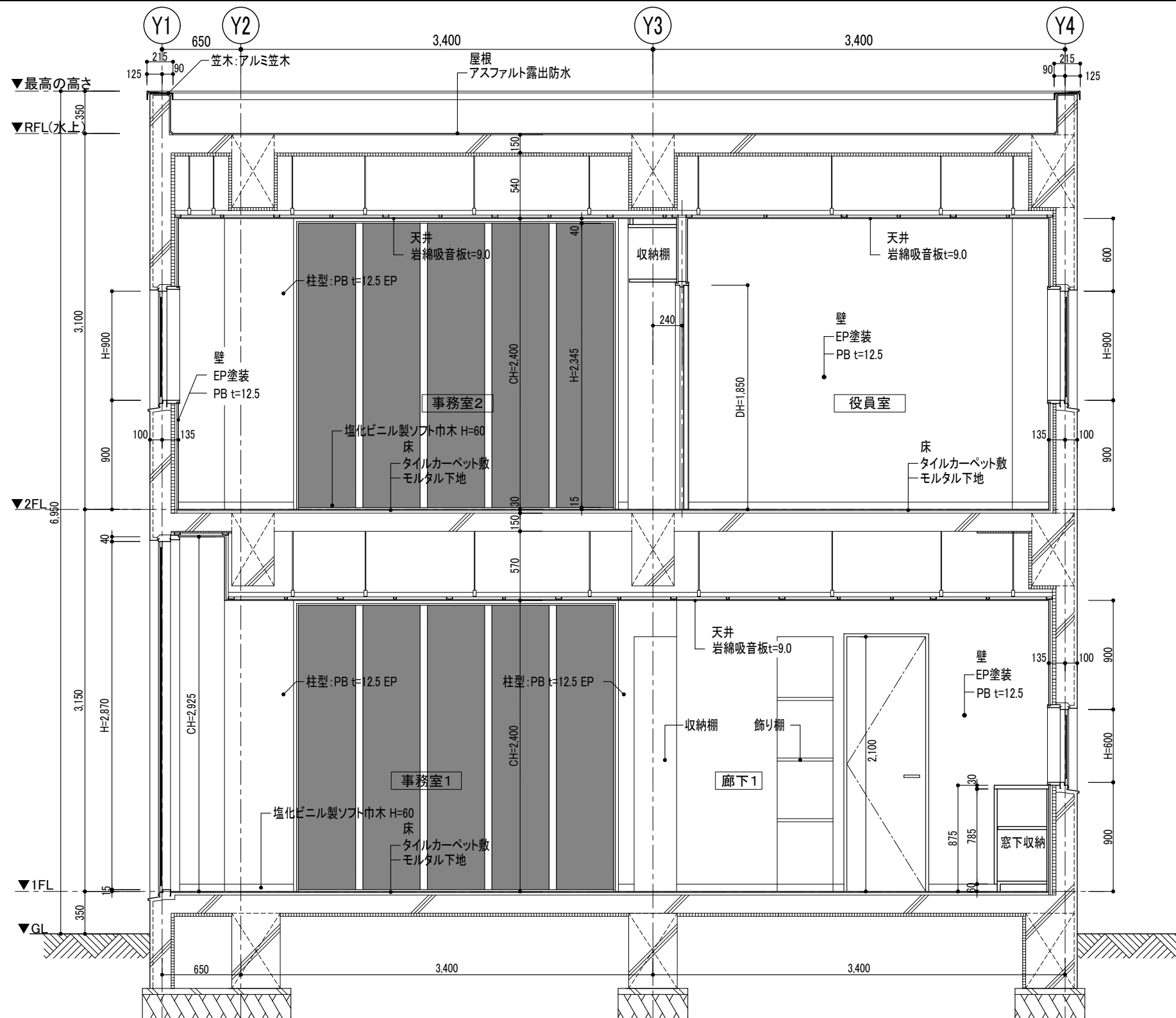
2次元CAD利用技術者試験1級(建築)実技試験

図面名 立面図

縮尺 1/100

NO. 4 / 7

B-B' 断面図 1/100		C-C' 断面図 1/100	廊下1 窓下収納姿図 1/50	
<p>▼最高の高さ ▼RFL ▼2FL ▼1FL ▼GL</p> <p>※注 Y1通りの見え掛りは省略している</p> <p>X3 X2 X1</p>		<p>▼最高の高さ ▼RFL ▼2FL ▼1FL ▼GL</p> <p>X1</p>	<p>平面図</p> <p>姿図</p>	
事務室1 収納棚姿図 1/50		事務室2 収納棚詳細図 1/50		
<p>平面図</p> <p>正面図</p> <p>X1 X2 Y3</p>		<p>平面図</p> <p>正面図</p> <p>a-a'断面図</p> <p>b-b'断面図</p> <p>X1 Y3 a a' b b'</p>		
2次元CAD利用技術者試験1級(建築)実技試験		図面名 断面図・詳細図		縮尺 各図表示による
				NO. 5 / 7



2次元CAD利用技術者試験1級(建築)実技試験

図面名 矩計図 (D-D')

縮尺 1/40

NO. 6 / 7

記 号	<div><div>1</div><div>AW</div></div> <div><div>1B</div><div>AW</div></div> 事務室1・事務室2・風除室	<div><div>2</div><div>AW</div></div> 廊下1	<div><div>3</div><div>AW</div></div> <div><div>3B</div><div>AW</div></div> 会議室・事務室2・役員室・廊下2	内部建具標準詳細図(間仕切り壁)		1/15
形 状	※()内は1Bの寸法を示す <p>※1BのFLは風除室床レベルとする</p> <p>見込:100</p>	外観図 <p>見込:70</p>	外観図 ※()内は3Bの寸法を示す <p>見込:70</p>	<p>▽ FL</p>		
種 別	ハメ殺シ窓	突出シ窓	突出シ窓			
仕 上	アルミ電解着色	アルミ電解着色	アルミ電解着色			
硝 子	FL5	FL3	FL5			
金 物	結露受・水切・アングルピース	カムラッチハンドル・結露受・水切・アングルピース	カムラッチハンドル・結露受・水切・アングルピース			
備 考	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式			

記 号	<div><div>1</div><div>WD</div></div> 役員室	<div><div>2</div><div>WD</div></div> 会議室	<div><div>3</div><div>WD</div></div> 収納庫	外部建具標準詳細図		1/15	外部建具標準詳細図 (AW-1・AW-1B)	1/15
形 状	<p>見込:30</p>	<p>見込:30</p>	<p>見込:30</p>	<p>▽ FL</p>			<p>▽ FL</p> <p>※1BのFLは風除室床レベルとする</p>	
種 別	片開キ戸	片開キ戸	両開キ戸					
仕 上	ナラ練付ベニヤフラッシュOSCL	ナラ練付ベニヤフラッシュOSCL	ナラ練付ベニヤフラッシュOSCL					
硝 子	---	---	---					
金 物	ステンレス丁番・レバーハンドル・空錠 ドアチェック・戸当り	ステンレス丁番・レバーハンドル・空錠 ドアチェック・戸当り	ステンレス丁番・取手					
備 考	扉枠:3方枠(見付25mm・沓ズリなし)	扉枠:3方枠(見付25mm・沓ズリなし)	扉枠:3方枠(見付25mm・沓ズリなし)					

2次元CAD利用技術者試験1級(建築)実技試験			図面名	建具表・標準建具詳細図	縮尺	1/50・1/15	NO.	7 / 7
-------------------------	--	--	-----	-------------	----	-----------	-----	-------